

社会資本総合整備計画（第1回変更）

伊勢原駅南口周辺地区における災害に強いまちづくりの実現（防災・安全）

平成 年 月 日

神奈川県伊勢原市

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年05月13日

計画の名称	伊勢原駅南口周辺地区における災害に強いまちづくりの実現（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	伊勢原市												
計画の目標	本市は、昭和54年8月に大規模地震対策特別措置法に基づく東海地震の地震防災対策強化地域に、さらに平成26年3月に南海トラフ地震対策特別措置法に基づく推進区域、首都圏直下地震対策特別措置法に基づく緊急対策区域に指定されている。 今後起こりうる災害から住民の生命・財産を守るため、伊勢原駅南口周辺地区の密集市街地における防災機能を備えた都市公園の整備、既存公園への防災機能付加により災害に強いまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	228	A	228	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	伊勢原駅南口周辺地区において、防災機能を備えた街区公園を備えた街区公園の整備率を100%をめざす。 地区内における既存の避難地と合わせ、住民2㎡あたりを確保できる面積を地区内人口で除す。 必要面積：南口周辺人口23,278人×2㎡/人=46,556㎡（H28当初35,372㎡÷46,556㎡=76.0%）（H30中間42,624㎡÷46,556㎡=91.6%）（H32最終46,576㎡÷46,556㎡=100%以上）	76%	92%	100%

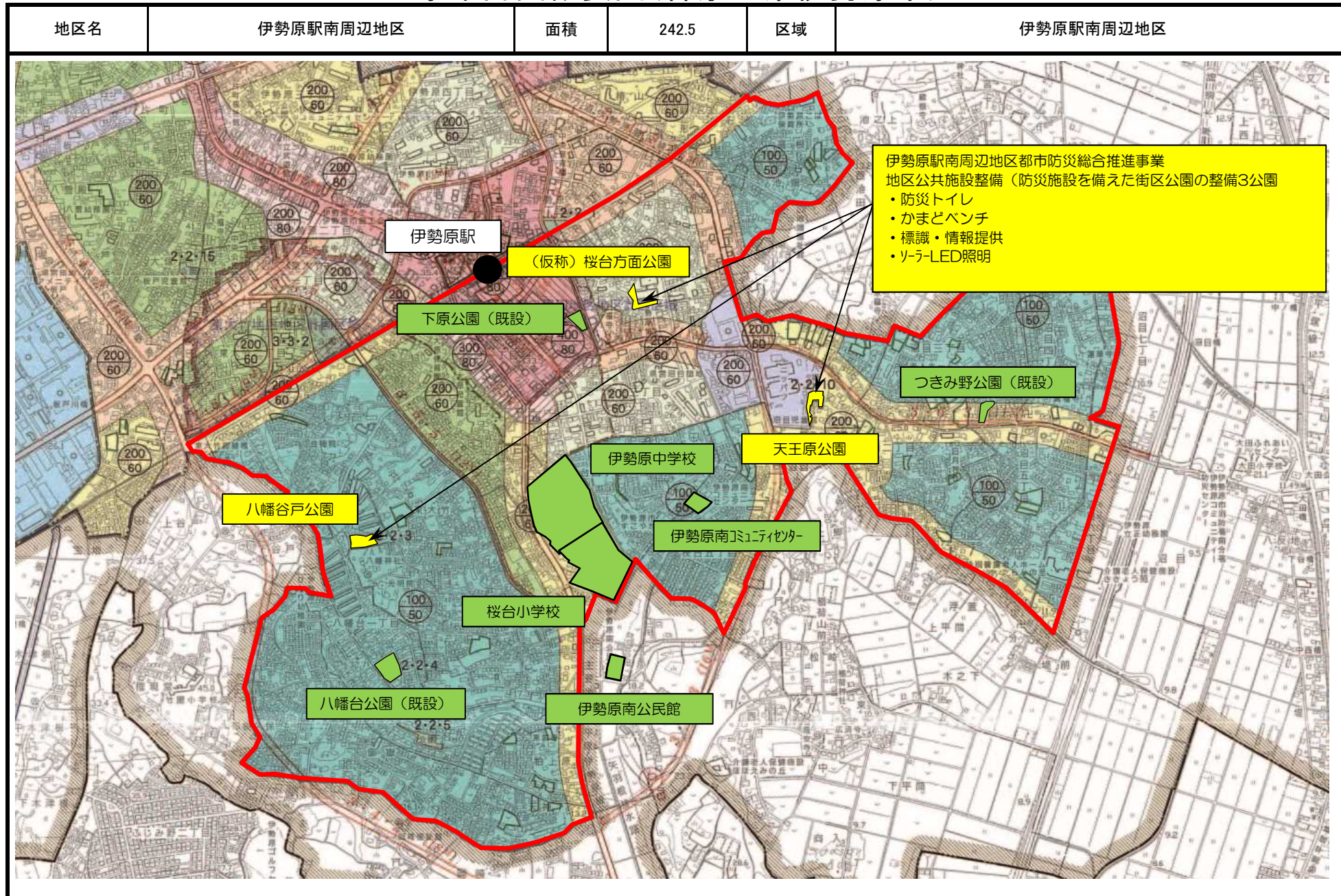
備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	48	11	21	3	2
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	48	11	21	3	2
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	48	11	21	3	2
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事業計画概要図(神奈川県伊勢原市)



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 伊勢原駅南周辺地区における災害に強いまちづくりの実現(防災・安全) 自治体名: 伊勢原市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○